

アイテム

2011
夏
Vol.16

公益財団法人
伊丹市文化振興財団
TAKE FREE

特集

伊丹の自由研究 完全ガイド



ニシキ
アガシ

大好評の連載陣

【芸は身を助く】

淑女のスポーツ、
美と根性を追求いたします。

【舞台の裏側】

最終回。
裏側ツアーします。

【伊丹遺産】

最も歴史あるビールコンテストで
最高金賞を受賞。

第11回

最も歴史あるビールコンテストで最高金賞を受賞

伊丹遺産 THE ITAMI HERITAGE

世界最高峰の地ビール、 「白雪スノーブロンシュ」

世界各国の名だたるビールが出品され、最も歴史あるビールコンテスト

「B I I A」で本年4月、最高

金賞を受賞した「白雪ス

ノーブロンシュ」。

4年前からビール

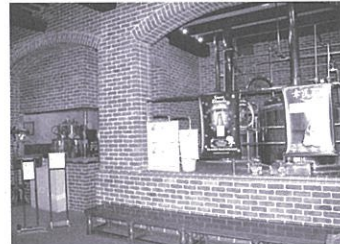
開発に携わる技師

の辻蔵氏は、日本人の味覚に合うビールを追求し、目指していた味になったと感じた昨年9月、名称を「白雪スノーブロンシュ」に改め、小瓶での販売を始めた。元々、震災の年に立ち上げたベルギー風地ビールの製造は会社の復興のシンボリック的存在でもあり、結果を出さなければという強い思いもあったそうだ。

世界レベルのビールを生み出した現場には、清酒醸造で培われてきた技術が生かされている。麦汁を発酵させる際の0.1度単位の温度管理が、酵母に最適な環境を作り、繊細な味わいづくりに貢献しているのだ。現在の製造拠点は長寿蔵のみという貴重なビール、伊丹で搾りたてを気軽に味わえるのは最高の贅沢かもしれない。より美味しいビールを求めて、辻氏のあくなき探求は今日も続く。



フレッシュな香り、味と酸味の絶妙なバランスが特徴のベルギー風地ビール。



現在の製造拠点はここのみ。レストラン入口横に醸造風景が見える。

白雪ブルワリービレッジ長寿蔵：お問合せ ☎072-773-0524

【取材と文：内山真理子】伊丹アイフォニックホール所属 世界の音楽を紹介する「地球音楽プログラム」などを担当。ローカル〜グローバルな「伝統芸能」と日々奮闘中。「夏の自由研究」では、「雲の観察」が印象に残っています



伊丹が
ふるさと寄附

ご寄附を通じて、ふるさと伊丹を応援してください

伊丹市では「夢と魅力のあるまち伊丹」の実現に向け、様々な施策に取り組んでいます。寄附金の活用は「芸術・文化」「スポーツ」など10テーマからご指定いただけます。

【お問合せ】伊丹市総合政策部政策室 TEL.072-784-8007 <http://www.city.itami.lg.jp/furusaito.html>



👑キング オブ 相談

伊丹市昆虫館 長島聖大さん

こどもはもちろん、保健所や害虫駆除の会社と
いったプロも相談にくる。その数、年間700件以上。
「施設として「レファレンス(相談)業務」は確立して
いるんです」と学芸研究員の長島聖大さんは胸を張
る。しかし、教えるのは答えだけではない。調べる方
法を教えるのだ。何の虫かわからなければ一緒に図
鑑を拡げ、調べ方を体験してもらう。採集方法では
近隣に迷惑をかけないマナーを一番に伝える。一人
一人に耳を傾ける姿勢ゆえに「飼っている蝶が死ん
だ」と泣いてきた子には、標本づくりを一緒にした…
なんてちょっと良い話も。「展示物だけじゃない。学
芸員も博物館の一つ。だから知識や能力は、惜しみ
なく皆さんに提供しないと」と、その一言が心に響く。

◎長島聖大さんからのヒント

「とにかく昆虫館に来てみて! きっと興味が持てる何か
があるはず」

お問い合わせ☎072・785・3582 / 昆陽池3-1



👑生態系の伝道師

伊丹市公園緑化協会 田中良尚さん

「薬まいて駆除したいんやけど」「やらなくて大丈夫
よ。虫からすれば住み家ですから、薬は最後にしま
しょ。幼稚園や市民サークルの人と一緒に
ピオープや花壇づくりを行う田中良尚さんは、とに
かく相談される。過去にはアメリカへ留学中の学生
から、現地の植物についての問い合わせがきたほど
だ。しかし、単なるお花育てのアドバイスでは終わら
ない。植物を通した自然そのものの理解を促す。集
まってくる虫は良きにしる悪きにしる、生態系の仲
間だからだ。「害虫は駆除ありき、という考えを改めて
もらうには、まず頼られないと」と信念を語る。コミュ
ニケーションを大切にした緑化の伝道師は、今日も
炎天下を走り回る。

◎田中良尚さんからのヒント

「身近にある植物を1日観察してごらん。必ず何かの
虫がやってくるから根気よくね!」

お問い合わせ☎072・784・8096 / 昆陽1-1-2



相談しよう、そうしよう

毎年、家族会議で悩む“夏休みの自由研究”。

何がしたいのか、何ができるのか、どうしたらいいのか。

「一緒に考えるぐらい、いつでも協力します」と夢のようなスタンスの職員さんがいました。

取材・文:中脇健児

オリジナリティ溢れる施設の学芸員である市川美沙さんに、小さい頃のエピソードを伺うと、やはり熱の入りはすごかった。各地の天文台に手紙を送り、本格的な資料や写真を入手する。お風呂を使って牛乳からヨーグルトを作るなど「自分なりに整理し発表まで好きにできるのが楽しくてしょうがなかった」と笑いながら教えてくれた。そんな市川さんが、学芸員になって驚いたのが自由研究の本。「1から10まで事細かく書いてある。こんなマニュアル化していないのなんて」。そこで今年は、こどもたちの現状をリサーチする。ヒントを入れたリーフレットを配布して反応を見る。「まずは足を運んで調べたり、体験して欲しい。それでもわからなかったら、聞いてみて」と、実態調査も自己流から。その成果に期待したい。

夏の自由研究の定番の一つ、星座や月の観察。その専門分野の施設が伊丹にある。プラネタリウムのプログラムは完全自主製作で、企画からシナリオづくり、イラストまで手がける。他にはボランティアとの協働活動や、気軽に参加できるサイエンスショーも数多く実施する。

自由研究の申し子
伊丹市立こども文化科学館 市川美沙さん

◎市川美沙さんからのヒント

「星や月のスケッチをする際、周囲の景色も一緒に書いてみて。時間と場所を決めておくのもポイントです」

お問い合わせ☎072・784・1222 / 桑津3-1-36

特集

伊丹の自由研究

完全ガイド



一步一步、少しずつ。意志の強さが試される

コツコツ系

「うさぎとカメ」が教えてくれるように、地道な活動を侮るな
 かれ。積み重ねの成果は立派な研究になります。「ねばり
 強い子になってほしい」。そんな親の気持ちに応えてくれ
 る題材にどうでしょう。

「昆虫標本の作り方講座」



8月20日(土) 10:00~12:00
 100円(定員20名)
 ※入館料別途要
 ※申込締め切り8月10日
 ※小学生以下は保護者同伴
 お問合せ:072-785-3582

昆虫博士の必須条件。虫ピン、ピン
 セットを駆使し、緻密な作業に挑戦だ。

伊丹市昆虫館

「茶道に挑戦!」

8月26日(金)、27日(土)
 13:00~14:00、
 14:30~15:30
 ※定員になりました
 お問合せ:072-781-8877



お茶の点て方にかぎらず、挨拶、歩き方、
 座り方を通じ、日本の伝統を体験できる。

ラストホール

「学習図鑑で楽しもう」



8月1日・15日・22日・29日
 (いずれも月曜)
 10:00~11:30
 ※定員になりました
 お問合せ:072-781-8877

調べ学習の基本中の基本。事典を使っ
 た講座。発見する楽しさを満喫しよう。

ラストホール

こども性格別

※受付は残念ながら終了しているのがほとんど。

素朴な疑問をあらゆる角度で検証する

実験クリエイター系

This is 自由研究! 仮説と検証のくりかえしこそ、研究の醍
 醐味です。今、世界で活躍する人材は理系と文系をコラボ
 する。でっかい夢を子供に託すなら、こんな講座がありかも。

科学実験教室「表面張力のふしぎ」

7月28日(木)
 10:00~11:00
 13:00~14:00
 ※定員になりました
 お問合せ:072-781-8877



普段の暮らしにある「なんでこうなの?」
 を実際に、科学の魅力が満載です。

ラストホール

夏のちょこっとサイエンス「テーマ:光・色」



8月は毎週日曜、
 14:25~(25分程度)
 無料(定員なし)
 ※入館料別途要
 お問合せ:072-784-1222

簡単な実験や工作を、短い時間、毎週
 開催というフットワークの軽さが嬉しい。

伊丹市立こども文化科学館

研究カタログ

来年の予定など詳細は各施設へお問合せ下さい。

汗をかいた分だけ、知恵がつく。

体でマナブ系

机や本に向き合うのが苦手なお子さんには、いっそのこと
 体を存分に使ってみては? 遊ぶことが何より学びにつな
 がる...そんな想いを持ったご家庭にピッタリなプログラム。

「わくわく!どきどき!カラダでぼうけん」

体を動かすのが苦手な子ども、初め
 てな子ども、はずかしがり屋も大歓迎。
 みんなのからだに眠っているユニ
 ークな動きをひっぱりだして、ダ
 ンスをつくりましょう。



8月4日(木)~7日(日)。2400円(定員20名)
 お問合せ:072-782-2000

アイホール

「スポーツ苦手っ子集まれ!」~マット運動のコツ編~

夏休みは苦手を克服するチャンスでもあります。プロがコツを教えます。他
 にも逆上がり、どび箱など多数あり。

8月26日(金)
 13:30~14:30、15:00~16:30
 ※定員になりました。お問合せ:072-781-8877



ラストホール

手はもう一つの脳だ。日用品が大変身する

ピカソ系

自由研究の花形「工作」。素材感を楽しんだり、組合せの
 妙に浸ったり。手を動かすことで、思わぬ発見や発想が広
 がるのが魅力です。自分だけの作品が提出物にもなる...
 なんて一石二鳥なうま味も。

夏休み1日クラフト教室「自分の顔のお面を作ろう」

8月10日(水)
 14:00~16:00
 800円(定員各15名)
 お問合せ:072-772-5557



ダンボールで自分の顔を作
 ります。目、鼻、口、髪型はど
 んな形?

工芸センター

夏休み1日クラフト教室「打楽器カホンを作ろう」

イスにもなるドラムのような
 楽器カホンキットを組み立
 て、自分流にペダルしよう。



8月4日(木)、6日(土)
 10:30~13:00、
 14:00~16:30
 3000円(定員各12名)
 ※小学1、2年生は保護者同伴
 お問合せ:072-772-5557

工芸センター

「ジュエリー短期集中講座」

8月2日(火)、9日(火)、16日(火)
 10:30~13:00
 5,000円(定員15名)
 ※小学3年生以上
 お問合せ:072-772-5557



本格的なジュエリーデザインと制作に
 チャレンジ。打ったり、切ったり、ねじった
 り...色々な道具を使います。

工芸センター

教えて! 夏休みの 自由研究



そもそも、
 自由研究って何?

目的は研究機会の提供と調
 べ方を知る。というところ自
 分で課題を見つけ、掘り下
 げて、しんどい思いを振り下
 やつとわかる。という過程や
 その達成感が大事なのだ。

やらない
 自由はある?

必ず出ること質問。宿題で
 ある以上、答えはNOだ。手
 がけるテーマから発表方法
 まで自分の好きにようにし
 ていい、ということ。将来につ
 ながる問題解決力を高める
 学びなのだ。

自由研究は
 何の教科?

理科であったり図工や社会
 の時もある。まさに「どの教
 科でもあってどの教科でも
 ない」のが魅力の1つ。

自由研究に
 ブームはある?

実は社会現象に大きく左右
 する。日食や流星群といった
 ものはイメージしやすいが、
 天災・大事故といったことも
 影響するそう。大人も子供
 も興味のある方向は一緒なの
 だ。

世紀の
 大発見はある?

大発見はないが、学術的価値
 があるものは出てくる。10数
 年前にヒメボタルが幼虫から
 成虫になるまでを飼育観
 察したものがあったが、当
 時としては大変珍しいで、全
 国屈指の研究だったのだ。一
 という専門家の声もある。

どんなものが
 作られるか
 見たいん
 ですけど。



毎年9月に伊丹市立総合教
 育センターでは各校より選ば
 れた発表が一堂に会する。そ
 の名も「夏休み理科自由研
 究発表展」。今年でなんと29
 回目。ちびっ子研究者の力作
 をまじまじと見てみよう。9
 月9日(金)~15日(木)。土
 日も開館。9時~17時。

ギモンは楽しい

夏だけでは飽き足りない君へ朗報です。

大学ゼミのような指導をしてくれる「伊丹市自由研究推進委員会」なるものがありました。

期間は10ヶ月と、かなりの本格派。ちょっと詳しく聞いてみました。

社会人になれば、壁に当たった時、自分で原因を見つけ、解決しなければならぬでしょう？ そんな問題解決能力をこどもも頃から培うのが本委員会の目的です。

指導者は現役教員やOB教員。マンツーマンでやります。6月から募集し、夏までにヒアリングを重ね、研究テーマ、動機・研究方法を絞り込みます。夏休みは調査期間とし、秋はまとめ方の指導に入ります。その後、発表者には選ばれた研究員はプレゼンテーションもこなさなければなりません。

厳しいですか？ もちろん最後までやり通せない研究員もいます。でも挫折感も味わわせてあげます。「今年はこちらまでできたな。また来年やろうな」と声をかけることで、次の目標にしてもいいです。目的は学びの喜びを知ってもらうことですからね。



委員長 石堂行文さん(市立南小学校 校長)

タイトルを見るだけでもそそられる。これが、去年の名研究だ!

「犬について」

天神川小4年



「犬が好きだから」という素直な研究動機から始まった。生態特徴はもちろん、天神川や昆陽池を散歩する犬種調査、ペットショップに聴きこんだ「人気犬ベスト3」といったフィールドワークが実に微笑ましい。だが徐々に「動物愛護センターの殺傷数」「繁殖犬の末路」などシビアなテーマに掘り下がっていく構成に思わず唖る。



大人でも勇気がいる聞き取り調査を徹底的にやっていたね

「西国街道」

瑞穂小5年



実際に歩いてみることで昔の人と同じ想いになれるんじゃないかと、考え京都から西宮まで歩いたガテン系研究。結果、歴史や歩きやすさの理解のみならず、「なぜ伊丹の西国街道沿いに、佐藤、坂上」という名字が多いのか」がわかるなど、大人も目からウロコの発見が数々出た。



発表の時、お母さんが開口一番しんどかったです〜と笑いながら言ったのが印象的でした。やはりご家族の協力あっての自由研究です。

私もやってみたいと思ったら… お問い合わせ:072-780-3534(伊丹市教育委員会) 毎年6月から募集。参加費300円(保険代)。

◎参考には…自由研究レポート集「わたしの自由研究」 配布先:伊丹市役所4階、伊丹市教育委員会

地震大国、日本の今昔。
【会場】博物館 【期日】~9月4(日)

新聞の歴史を紹介する展覧会。摂津大地震(1854年)や、濃尾地震(1891年)が紹介されている当時の記事もある。天保山が津波によって、船が打ち上げられ、家屋や橋を次々と破壊した、という生々しい記述も。

「幕末・明治・大正・昭和のメディア展 ~かわら版から伊丹新聞~」 開催中~9月4日(日)。9:30~17:00(入館は16:30まで)。入館無料。072-783-0582

世界的絵本作家の原点は、こどもへの愛。
【会場】美術館 【期日】~8/28(日)

スイス生まれの絵本作家、フェリックス・ホフマンの生誕100年記念展。わが子に描いた「おおかみと七ひきのこやぎ」「ねむりひめ」などの絵本原画をはじめ、多彩な活動を紹介する。

「フェリックス・ホフマン展 うつくしい絵本の贈りもの」 開催中~8月28日(日)。10:00~18:00(入館は17:30まで)。一般700円。大高350円、中小100円。072-772-7447

間近で楽しむ、落語の醍醐味
【会場】いたみホール 【期日】8/25(木)

毎回、大好評の「いたみ寄席」。座敷で味わう落語には、原点とも言うべき、落語の臨場感が味わえる。細かな表情や仕草、語り口に惹きこまれ、江戸時代にタイムスリップする感覚になるはず。

「桂木朝一門「いたみ寄席」 ~座敷で楽しむ、生落語~」 8月25日(木) 18:30。1,800円(当日200円増)。072-778-8788

「大震災!! イヌ、ネコを救え」
「12歳からの被災者学」

地震を色々な目線で理解する

地震のことを自由研究にする人は多いはず。メカニズムや社会への影響を調べるのももちろんだけど、「もし自分が被災したら?」という目線も忘れずに。イヌやネコといったペットのことなど、身近なところから考えると、違った発見ができるかもよ。



モテはかせの地震たんけん 細見珠子さん

「世界でたった1冊の絵本づくり」
「うさこちゃん、びじゅつかんへい!」
「おおかみと七ひきのこやぎ」

絵本で美術館デビュー

「本は好きだけど、読書感想文とは違うことがしたい」なんて子には「絵本」がオススメ。美術館ではスイスの絵本作家の原画展をやっているの、見比べてみると楽しいかも。興味が出たら、自分で絵本を作るのもいいよね。たまに図書館でも絵本づくりの講座をするんですよ。



藤原恵理子さん

「江戸のくらしから学ぶ「もったいない」」
「落語でわかる江戸のくらし」

地元の歴史と当時の暮らしぶり

伊丹は清酒が生まれた街、というのは、みんな知っているよね。江戸時代はすぐ賑わっていたんだよ。当時の暮らしぶりなんかレポートしたり、想像するのは楽しいんじゃないかな? いたみホールで行われる落語を観たら、話し言葉や仕草もわかるし、より臨場感が増すんじゃないかな。



福田珠子さん

使える! 図書館!

調べ学習には、やっぱり図書館が強い味方。図書館南分館の皆さんに、オススメ本とフィールドワークにふさわしいイベントを紹介してもらいました。



華やかな舞台を支える巨大装置やハイテク、職人技。
普段は見ることのできない裏側をお見せします。

舞台の裏側

最終回 裏側ツアーします。

- 日時:2011年9月13日(火) 16:00~20:00
- 集合場所:伊丹郷町館旧岡田家住宅土間
- 参加料:300円
- 定員:10名程度(先着順)
- 申込方法:電子メールかまたは郵便でお申込ください。
電子メール▶info@aihall.com
- 住所▶伊丹市伊丹2丁目4-1アイホール内
「アイテム裏側ツアー」係
- 申込期限:9月4日
- 参加資格:小学生(保護者同伴)から。階段やハンコなど登るので、動きやすい服装でお越しください。制作現場やリハーサル時、騒がないようご協力をお願いします。



「関係者以外、立ち入り禁止」の先を紹介してきた本連載。取材する度に、思わぬ発見や新鮮な驚きがありました。そこで「実際の裏側をみなさんに見てもらいたい」とツアーを企画します。

たとえば、国指定重要文化財の旧岡田家住宅・酒蔵の屋根裏。酒瓶や屋根瓦に木オケなど時代を感じさせる道具、耐震補強の鉄骨がむき出しになっている構造は、文化財の表裏を鮮明に印象づけてくれます。

工芸センターでは、プロの育成を目的とした「ジュエリーカレッジ」の工房見学を。生徒さんは1年間みっちり通うため、個人に作業機が与えられます。使い勝手に合わせて配置された道具や制作途中の作品は、ものづくりの醍醐味を感じさせてくれるはず。

他、JR伊丹駅前に立つ鐘「カリヨン」の塔の内部見学や、一週間に本番を控えた伊丹シティフィルハーモニー管弦楽団の緊迫したりリハーサルなど、いずれも決して立ち入ることができない現場をご案内します。

ツアーを終えれば、「通」な感想をさらりとと言えるようになるかも?! ぜひご参加ください。



酒蔵の屋根裏に加えて、箱階段などの未公開部分へご案内。昔の生活の息吹を感じて、(気分だけ)タイムスリップ。

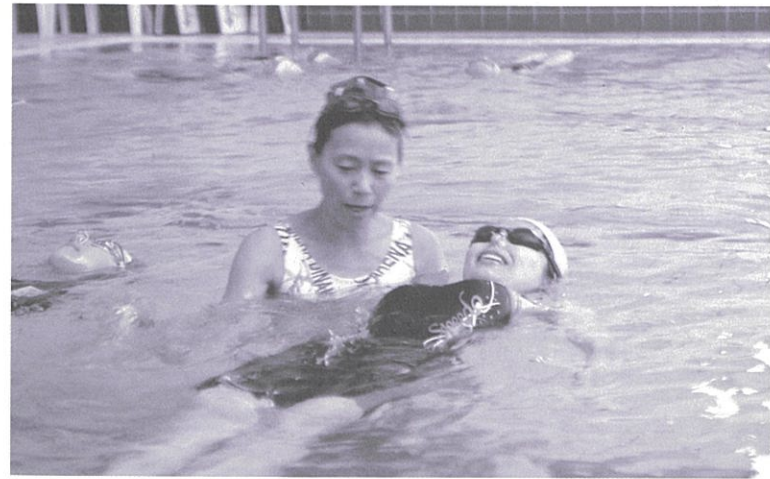


ジュエリーカレッジ卒業生がつくった作品をクラフトショップで手にすれば、思わず買いたくなるかも。



伊丹シティフィルハーモニー管弦楽団のトレーナーの動きに注目しつつ、本番直前の緊張感溢れる雰囲気にもこちらも緊張?

【取材と文:榎田康行】事業企画課施設担当 「困ったら僕に聞け」舞台、音響、電気、パソコン... 7つの施設の管理を一手に引き受けるメカニックマン。「貯金箱を毎年つくっていたけど、中身を入れることはありませんでした」



ラスタホール子ども講座「楽しいシンクロナイズスイミング」
見学・体験レッスンもあり。詳しくはお問い合わせください。

講師:元シンクロ日本代表 阪育子先生・末浪昌子先生
基本:日曜日開講(月2回7:45~9:00) 申込・問合せ:ラスタホール(火曜休館日)072-781-8877

淑女のスポーツ、美と根性を追求いたします。

私 の通っているダンススタジオの某先生曰く「お前、太い足隠した服ばっかやとやばいで」。なので!? 今回水着です。ラストスイムは4年前、シンクロ初体験です。

ハードな競技という覚悟通り、がっつり泳ぐ! ハイスピードで各泳法を何往復も。美しい型には体力も不可欠。朝から急上昇の心拍数を何食わぬ顔でやり過ごすのは至難の業でした。

そして美の訓練。身体が浮き、自在にコントロールが出来ないと技はこなせないし、手を美しい導線で、リズムを刻みながら泳ぐのは、速さを追求するのと別の繊細な神経と筋力があるみたい。泳ぐ上で浮く為の基本は脱力・ポビングと習いましたが、逆

に力を入れて「浮かす」んです。衝撃でした。お尻の穴と肋骨を閉め、お腹を引き上げる。すると自力でぐっと持ち上がる。全く別種類の浮く!ダンスの基本姿勢と近いかも。

でも想像したようには足は水面から出ない。上げる前に腰から沈むもどかしさ。うっかり鼻で呼吸しようもならノーズクリップがすっ飛ばし。悔しかったけど、出来ないことが楽しかったって変かしら。

「上手くなるには練習!」。愛情深い指導、美と体力と根性を兼ね備えた先生。私の理想がここに!先生方の傍で育った生徒さんは素敵なレディーになるやろな。爽やかに挨拶する少女達に私も「諦めへんゾッ」と元気を貰っちゃいました。



辛うじて浮いてます! 潜いでます! 足上げます! この後さく水面に垂直に足を上げてくれおんて沈むという動作に入る予定です。



腕の動かし方一つで魅せ方も動きの滑らかさやキレも変わります。先生の指導に皆目が真剣!



水上で踊らないといけないシンクロの為に顔を上げて泳ぐ練習も。水を振く腕の軌道も美しく指導中。

【取材と文:加藤四季】いたみホール所属 声楽を学び、社交ダンスでは全国大会出場経験も持つ「歌って踊れる」ホールスタッフ。「読書感想文が苦手でもどうしても夏休み最後にやるはめに。いつも登場人物の台詞を冒頭に引用する作戦を使ってました」

9・9(金)~9・11(日) 思索の森へ飛び込むダンス

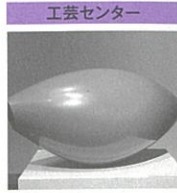
ダンサーの動きを言語化する作品など、言葉とダンスが融合した独自の的方法論の作品を発表する振付家、山下残。冒険的なパフォーマンスと身体表現がもたらす、「からだごとば」の新たな出会いを探る最新作です。



アイホールダンスコレクションvol.66山下残「庭みたいなもの」9/9(金)19:30、9/10(土)15:00/19:30、9/11(日)15:00。一般3,000円(当日300円増)、学生&ユース(25才以下)&シニア(60才以上)2,000円(当日300円増)。072-782-2000

9・3(土)~10・2(日) これも、あれも、ほんとに漆!?

漆といえば、器などを思い浮かべてしまうもの。今回の展示会は、そんな既存概念を覆す、新しい漆のかたちをご覧ください。金沢美術工芸大学と京都市立芸術大学の学生や卒業生など、若い漆作家たちの斬新な作品をお楽しみください。



「漆展-新しい漆のかたち-」9/3(土)~10/2(日)。10:00~18:00(入館は17:30まで)。無料。 ※漆絵体験やレクチャーもあり。072-772-5557

10・22(土) そろばんで家族を守った侍がいた

加賀藩の御算用者の猪山直行が家計の窮地を知り、立て直すべく行ったことは…。幕末から明治にかけて、激動の時代に世間体や時流に惑わされることなく、堅実に生きた家族の愛と親子の絆を描いた物語です。主演、堺雅人、仲間由紀恵。



「ラスト映画倶楽部 武士の家計簿」10/22(土)10:00・14:00・18:00。一般800円、高校生以下・60歳以上600円(当日200円増)。072-781-8877

9・25(日) おとのまほうをたのしもう!

「子どもたちにナマの音楽を!!」をテーマに活躍中の、アンサンブル・レネットが登場!誰もが良く知っているアニメの歌から、クラシックまで、色々な音楽をお子様と一緒に楽しんでください。リズム遊びやみんなで歌うコーナーもありますよ!



「おとのまほうをたのしもう!アンサンブル・レネットの音楽会」9/25(日)14:00。出演:アンサンブル・レネット 1,500円(3歳未満は保護者1名につき1名無料、但しお席が必要な場合は有料)072-780-2110

※イベントにより、未就学児童の入場の制限等がある場合がございます。詳細は各ホールへお問合せ下さい。※いたみホール、アイホール、ラストホールは火曜日休館。伊丹アイフォニックホールは水曜日休館。美術館、工芸センター、伊丹郷町館、柿倉文庫は月曜日休館。(祝日にあたる時は翌平日)

アイテム

2011年8月1日発行(季刊夏号・通巻69号)
発行:公益財団法人 伊丹市文化振興財団
編集:アイテム編集委員会
表紙イラスト:ニシワキタダン
デザイン:三澤敏博(絡線堂)
〒664-0895 伊丹市宮ノ前1-1-3
伊丹市立文化会館「いたみホール」内
Tel.072-778-8788 Fax.072-778-8585
http://hccweb1.bai.ne.jp/itamihall/zaidan
Email→itami-kikaku@bcb.bai.ne.jp

<配布場所>市内・近隣の文化施設でお取りいただける他、こんなところで配布協力いただいています。アリオ1&2、伊丹酒蔵通り、ひがし商店街、タミータウン、宮ノ前商店街、ビバ伊丹、三軒寺前広場周辺のお店、伊丹シティホテル…ほか市内各所



ラストホール 併設有料駐車場 約30台

市立宮ノ前地下有料駐車場ゾーンのご案内
伊丹アイフォニックホール B・Cゾーン
いたみホール A・Fゾーン
みやのまえ文化の郷 Cゾーン

チケットプレゼント

「おとのまほうをたのしもう! アンサンブル・レネットの音楽祭」
9/25(日)14:00。〈伊丹アイフォニックホール〉 1組2名。9月10日必着。

プレゼントをご希望の方は、はがきまたはEメールで郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号、アイテムの感想をご記入の上、上記文化振興財団住所宛「アイテムチケットプレゼント係」まで。当選の発表はチケットの発送をもってかえさせていただきます。

耳を澄ませば、ほら聞こえてくる、虫の音の数々。



鳴く虫と郷町



9月9日~11日、16日~18日「まち灯りと鳴く虫」



9月18日「鳴く虫と修武館ジャズコンサート」

江戸時代から酒造業などで栄えてきた郷町界隈で、鈴虫など秋の鳴く虫約十五種二〇〇匹が響き渡る。もともと江戸時代の習慣「虫聴き」を現代版にアレンジした本企画。酒蔵や町家での展示のみならず、周辺商店街はもちろん、文化施設・博物館など約二〇の団体と有志が絡み合い、コンサート、夜市、まちあるきといった関連イベントを多数実施する。今年には他に、散策しなくなる仕掛けが随所に用意されている。秋の夜長の二〇日間、虫たちの歌声に誘われ、ふらりと出歩いてみよう。



9月9、10日「酒樽夜市」



9月15日「貸切! 変身! 鈴虫音楽堂」

http://www.nakumushi.com/

2011年9月9日(金)~9月18日(日)

【メイン会場】

伊丹市立伊丹郷町館
「旧岡田家住宅・酒蔵」「旧石橋家住宅」

10:00~18:00(入館は17:30まで)
※会期中10日(土)、11日(日)、17日(土)は21:00まで特別夜間開館(入館は20:30まで)
※12日(月)休館 入館無料

【その他の会場】

市内文化施設各所、三軒寺前広場、周辺商店街各所
アリオ1&2、伊丹郷町商業会、伊丹酒蔵通り、タミータウン、宮ノ前商店街、ひがし商店街、その他賛同各店舗(西台地区、みやのまち3号館・4号館、伊丹ショッピングデパートなど)

8・11(木)~8・14(日) 注目2ユニットの連続再演!

第15回日本劇作家協会新人戯曲賞受賞、緻密な人間描写が賞賛された「エダニク」。物語性を排したダンスとモノローグで孤獨な都市生活者の姿を切り取った『サブウェイ』。初演時に高い評価を得た2ユニットの代表作をまとめて再演します。



真夏の極楽フェスティバル 真夏の會「エダニク」(◆)/極東連恩道場「サブウェイ」(●) 8/11(木)15:00 ●/19:30 ◆、8/12(金)15:00 ◆/19:30 ●、8/13(土)14:00 ◆/18:00 ●、8/14(日)11:00 ●/15:00 ◆。一般2,500円(当日300円増)、2公演通し券4,500円、平日マチネ割引2,000円(前売・当日とも)。072-782-2000

8・11(木)~8・20(土) 誰でも気軽に作品展示

暑い夏にラストホールで夏を感じてみませんか。夏をモチーフにした作品…写真、切り絵、おもちゃ、フラワーなどバラエティー豊かな市民の作品とともに、暑中見舞いのハガキ作品も展示します。個性豊かな作品の数々をお楽しみください。出展にご興味のある方はラストホールまでお問い合わせください。



「夏・ラストでマイギャラリー」
8/11~8/20。入場無料。
072-781-8877